



令和 3年度入学式



依然として新型コロナウイルス感染症拡大が心配されていますが、4月9日(金)令和3年度入学式が行われました。式歌等を短縮し、保護者の方の出席を1名にさせていただきました。ご協力ありがとうございました。

式辞のなかで森下校長は、2つの話をされました。1つ目は「努力することの大切さ」2つめは「成年年齢18歳」という話です。水泳の池江璃花子選手が東京オリンピック出場内定を勝ち取り、「苦しくても、しんどくても努力は報われる」と語ったことを例に、目標を立て努力すること、努力する生徒への応援を教職員は惜しまないことを約束されました。また2つめには18歳になれば自分自身で責任を負わなければならないこと、高校1年2年の間に大人としての知識、精神的自立を目指さなければならない事を求めました。皆さん今日の喜びを忘れず心身ともに健康で有意義な高校生活を送ってください。そのために教職員は精一杯応援します。

3年生対象奨学金説明会

4月23日(金)放課後、講堂で奨学金の説明が行われました。卒業後、進学希望でまた何らかの奨学金を受けたいと考えている3年生の約90人が出席しました。説明は主に日本学生支援機構奨学金の手続きについてです。給付奨学金、貸与奨学金の違いから丁寧に説明し、貸与奨学金の大学卒業後の返済についても説明を行いました。



インターネット(スカラネット)での申込みは原則学校で放課後行います。

商業科は5月20日(木)、普通科は5月21日(金)の予定です。

またインターネットで申し込む前に書類に必要事項を記入し、申込者本人と生計維持者のマイナンバー(個人番号)を提出する必要があります。

書類の提出期限は5月6日(木)です。奨学金の案内をよく読んで作成をお願いします。

離任式

4月5日(月)離任式が体育館で行われました。転退職される教職員9名が紹介されました。笠田高校での年数は20年から1年と様々ですが、年数に関係なく本当に一生懸命ご指導いただきました。本当にありがとうございます。転退職される先生方、新しい職場でも元気に頑張ってください。そして、これからも笠田高校をよろしくお願いします。



新任式・始業式

4月8日(木)新任式・始業式が行われました。4月は学校にとって別れの季節ですが、また新しい出会いの季節でもあります。令和3年度の人事異動で転入された先生方11名が森下校長から紹介されました。転入した先生を代表して清水康孝先生から挨拶をいただきました。ようこそ笠田高校へ、そしてこれからよろしくお願いします。



つづく、始業式式辞で森下校長は新型コロナ対策で関係者全員の自覚、協力が必要なこと、笠田高校のよいところである周囲への思いやりが深いことを話されました。生徒会長藤田君の言葉を使い、生徒、教職員を含めて、笠田高校の関係者としてのプライドをお互いしっかり持ちましようとして締めくくりました。

ご退職・転出された先生方

湊 佳憲	先生 (商業)	ご退職
横山 さゆり	先生 (英語)	ご退職
小山 哲司	先生 (事務長)	那賀高校へ
柏田 菊代	先生 (商業)	県和歌山商業高校へ
山内 環	先生 (理科実助)	那賀高校へ
佐藤 花香	先生 (国語)	和歌山北高校西校舎へ
森井 啓宏	先生 (保体)	有田中央高校清水分校へ
松浦 直哉	先生 (商業)	海南高校大成校舎へ
玉井 厚実	先生 (事務)	ご退職

転入された先生方

前田 昌孝	先生 (事務長)	紀伊風土記の丘から
藪添 順子	先生 (保体)	海南高校・海南校舎から
清水 康孝	先生 (商業)	和歌山東高校から
森本 温	先生 (商業)	県和歌山商業高校から
宮崎 美紗子	先生 (英語)	県和歌山商業高校から
塩崎 健司	先生 (理科実助)	新規採用
栗 信吾	先生 (事務)	きのかわ支援学校から
栗須 武史	先生 (商業)	海南高校大成校舎から
津多 洋志	先生 (数学)	きのくに青雲高校から